



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

感謝状

2023年3月25日

ウエルシアホールディングス株式会社

代表取締役社長 松本 忠久様

一般社団法人日本禁煙学会 理事長 作田 学

御社におかれましては、国内約 2000 店舗において、順次タバコ製品の販売を中止する予定であることを、2023 年 3 月 24 日付プレスリリースを通して承りました。ささやかではございますが、この尊いご決断に対し、日本禁煙学会より謹んで感謝状をお贈りいたします。

理由は以下の通りでございます。

1. タバコ製品の消費によって日本では毎年 20 万人が亡くなっています。
御社のような医療や社会福祉に直接貢献する企業とタバコ製品とは相容れません。
2. 受動喫煙には安全が担保される許容濃度はなく、死亡率は 14～75% も高くなります。
3. 受動喫煙は特に小児、妊産婦、高齢の方々の健康に大きな影響を与えます。
4. 加熱式タバコ製品も、従前のタバコ製品と同様に取り扱われるべきです。タバコ製品にはかならずニコチンが含まれていますが、ニコチンが脳梗塞・心筋梗塞・発がんに関係しているからです(南山堂 禁煙学 第4版)。タバコ製品は結局いずれも「毒」なのです。

WHO (世界保健機関) タバコ規制枠組条約の第 8 回締約国会議 (2018 年 ジュネーブ) でも、加熱式タバコを含む新しいタバコ製品を、従来のタバコ製品と同様に扱うべきことを議決しています。そして 2021 年 11 月の第 9 回締約国会議では加熱式と従来製品の両方を使用する喫煙者 (dual user) のより深刻な健康被害を衆知徹底すること、あらゆる形の広告、スポンサーシップを禁止するべきことが強く警告されています。貴社の業界ではすでに「トモズ」「スギ薬局」などが全店舗でタバコ製品を販売しておりません。貴社におかれましても、紙巻きタバコ製品のみならず、すべてのタバコ製品の販売、ならびに広告を取りやめるご方針と存じます。

あらためて日本を代表する調剤薬局併設型ドラッグストアのグループ企業として、素晴らしいご決断をされましたことに深い感謝の意を表します。